

## 第7回経塚公園連絡協議会（準備活動）開催結果について

1. 日時 2023年10月13日（金）19：00～21：00
2. 場所 浦添市役所9階講堂
3. 参加者等 会場参加：17名  
浦添市、UR都市機構 沖縄まちづくり支援事務所  
ファシリテータ：株式会社新産業文化創出研究所 廣常 啓一

第7回経塚公園利活用連絡会を10月13日に開催しました。

今回は、二日後（10月15日）に控えるイベントの状況報告の他、11月25日、12月中旬に向けたイベント等について意見交換をしました。地域の活動を知りたい、地域交流を深めたいという意見をもとに、11月25日は、公園利活用連絡会を公園で行い、自己紹介などとともに、活動を伝えるためのブースや実演を行う、気軽に参加できるイベントとすることになりました。12月中旬は、防災をメインテーマに（他の企画も実施可能）、高齢者や子ども、要支援者を含む様々な方が参加できるようなイベントとしていきます。

本連絡会後でも11月25日、12月中旬イベントに向けて話し合いが進められるように、前回連絡会で作った6つのLINEグループに加え、新たに2つのLINEグループを立ち上げました。



### 1. 経塚公園の整備・利活用について

浦添市美らまち推進課 係長 神里悦子氏

#### ◇経塚公園の方向性について

・平成30年度から令和2年度にかけて、市民や事業者等との意見交換を通して、令和3年7月に経塚公園まちづくり計画を策定し、経塚公園の方向性を「地域の健康づくり及び市民の健康増進に資するヘルシーパーク」と決定した。



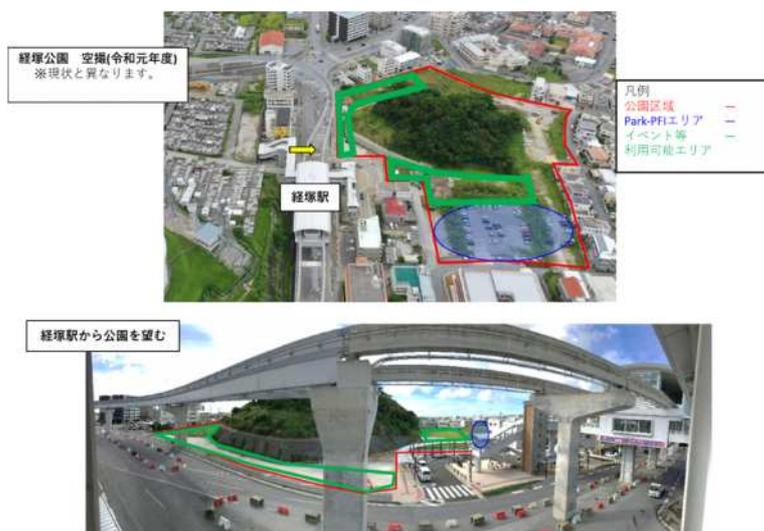
◇整備スケジュール



◇公園利活用連絡会について

- ・令和3年より市民協働部会は公園利活用連絡会へと形を変え、公園を利活用したい方々がどなたでも参加可能な意見交換の場となった。
- ・公園利活用連絡会は、公園を使いたい方が自由に活動提案を行い、仲間の募集や活動の連携、地域の皆さんとの共創を推進する場である。
- ・(連絡会を円滑に進めるためのルール説明)
- ・公園を楽しく使っていくための「イベントガイドブック」を作っており、参考にさせていただきたい。
- ・公園では原則火気厳禁であるが、公園管理者が許可すればできることもあり、10月15日のイベントなどでは手持ち花火を社会実験として実施することを許可している。
- ・公園を利用する場合、利用申請等各種申請書を適宜適所に提出する必要がある。
- ・近隣へのイベント事前周知や各種配慮、感染症対策などもお願いしたい。

◇イベントの開催場所



- ・赤のライン：経塚公園の範囲
- ・緑のライン：イベント可能範囲

#### ◇パーク PFI について

- ・パーク PFI とは、飲食店、売店等の公園利用者の利便の向上に資する公募対象施設の設置、及び当該施設から乗じる収益を活用した、来園者が利用できる周辺の沿路や広場等特定公園施設の整備を一体的に行う民間事業者を公募する制度である。
- ・昨年度のパーク PFI 事業者の公募によって、医療法人社団オレンジが認定設置等予定者に選定された。本年度は基本協定を結び、次年度より整備予定である。

#### ◇今後のスケジュール

- ・次回の連絡会開催予定は 12 月を予定している（※連絡会后、12 月には開催されないこととなった。）
- ・11 月 25 日にイベントを開催する予定なので、出店の提案などを期待している。

## 2. なぜ今、公園まちづくりが必要かについて

株式会社新産業文化創出研究所 所長 廣常啓一

- ・公園では、周辺の方との間や、あるいは公園内の利用の仕方などでトラブルが起きやすく、そのたびに公園に禁止看板が増えて来ている。
- ・これらを避けるためには、地域の方同士が知り合ったり、一緒に活動できるコミュニティを作ったりしていく事が大切である。そのような活動から、公園を核としたまちづくりができればよいと考えている。
- ・経塚公園のコンセプトはヘルシーパークであるため、パーク PFI の予定事業者であるオレンジからも、「健康」という視点を加えた地域の方々のコミュニティ形成や、相談できるカフェ等の提案をいただいている。公園内に集まっていただくばかりでなく、まち全体の健康づくり、まちづくり、人間関係づくりなどに派生していければと考えている。
- ・その際、指定管理者や P-PFI 事業者、市民や事業者など、みんなでパークマネジメント、公園を運営していくという考えを持てるようになることによって、より持続的な公園活用へとつながる。
- ・健康ばかりでなく、防災、孤立対策、認知症対策などの目的を持ち、その手段としてイベントやほかの手段を検討することによって、イベントに終わらず、地域の課題解決や価値向上へとつながるものとする。
- ・今後、公園利活用連絡会のほかに「公園協議会」などもできてくるが、地域の合意が取れているような公園の活用方法（例えば BBQ など）があれば、それに基づいた公園ルールを作ったり、公園の管理や活用における評価をしていく事になる。

### 3. 今年度のイベント活動推進に係る意見交換

#### ① 10月15日イベント（報告）

・「山青果青空市」&「手持ち花火」&「イルミネーション」&「沖縄の魚パネル」の組み合わせで実施する。

・手持ち花火は火気の禁止事項に該当するが、今回は社会実験として特別に実施を許可された。現在は公園利用の禁止事項に該当するものであっても、地域の合意があれば、地域ニーズをとらえたルール変更などできる可能性があるため、そのような事例のきっかけ作りとして今回は実施することとなった。継続して開催したいという地域の方々のグループなども期待したい。（今回は、運営ボランティアという形でボランティア募集をした。）

・今後のイベントなどの参考としていただきたいので、チラシや当日の全体配置図の提示を行う。会場配置においては、隣接の家へ煙がいかないようになどの配慮をしている。

#### ② 11月25日、12月中旬、ほかイベント等に関する意見交換

・「人が集まって何かをすること自体」が「健康に寄与する事」だと考えている。母体が医療法人であるため、医療・福祉という観点で様々な公園利活用を検討できるが、むしろ医療・福祉ではないキーワードの催しで公園にきていただけることを考えたい。

・（時節に合わせた）ペットボトルイルミネーションやフードパントリーなどを検討したい。

・子どもや大人と一緒に遊べる機会があれば盛り上げるのではないかな。

・キャンプを通して防災や、火を扱うなどの子ども体験をさせたいと考えている企業がある。ピザづくり、パン作りなど楽しみながらできればよいのではないかな。

・12月17日にイベントを実施したいと考えている。避難方法のレクチャーや、炊き出しを検討している。

・防災関連は、近隣住民にご参加いただける方法の検討から入れば良いと思う。学童などから出し物をしてもらえれば、近隣を集められるのではないかな。

・住民目線として、日常的に気軽にピクニックしたり、コーヒーを飲んだりできるような公園があると良いと思う。イベント時も、広場などでくつろげる空間があると良い。

・子どもが一人でも行けるような公園になってほしいので、公園に行くときに安全なルートが分かるようなイベントがあると良い。PTAや学童が協力しながら行えば良い。

・地域の医療法人や社会福祉法人で開催してきた「ふれあい祭り」がコロナで開催できなくなっている。障がいのある方も、近隣の方も、お子さんも、みんなが参加できるものがあると良い。ポッチャやモルックなど、世代を超えて楽しめる。

・PTAとして、親子遠足しながらの参加もできるかもしれない。PTAとして広報協力などできる。

・4団体（経塚自治会、さっとん、経塚児童センター、社協）が協力して、経塚朝市を月1度開催している。地域に野菜の格安販売、カフェ、フードロスのための食糧配布、昔遊

びを通した多世代交流、血圧測定や健康体操、認知症体操などを行っている。地域の交流の他、他市から参加する方もいる。大人数を収容できる場所を探していた。

・経塚自治会では年行事となっている冬のイルミネーション（12月9日～25日）を今年も実施する。

・経塚、前田、グリーンハイツ自治会などが協力して、12月以外の月でも、旧正月や卒業式などの行事等に合わせて経塚公園でイルミネーションを点灯すると楽しいのではないかと。浦添工業高校によるプロジェクションマッピングなども期待している。

・普段の活動を発表し、それぞれが宣伝しあうことができればよいのではないかと。

・公園をみんなで作っていくのは良い取り組みで刺激的に感じた。まちづくりは未来を作っていくことでもあるので、未来構築型の活動としているのが素晴らしい。

・地域住民が望む範囲でありながら、公園の枠をはみ出すような取り組みとなれば良い。

・地域の社会的環境で整っていないことを行うのも良いのではないかと（図書館がなければ、本の交換会など。）

・自主防災組織を本地区自治会中心に立ち上げようと考えている。ボランティア協議会での活動、要支援者の避難練習、認知症家族支援なども行っており、これらのことを取り混ぜながら行っていきたい。

・他市から越してきた人にとっては、地域コミュニティへの参加を望んでいるが、その情報（自治会、その他活動等）が得られない。そのような情報を得られる場があるとありがたい。

・現在の公園利活用連絡会を行い、お互いに知るきっかけづくり、地域に知っていただくための機会作りとし、お互いに集客しあうなどにより、参加ハードルの低い活動（イベント）とすれば良いのではないかと。

⇒以上を踏まえて、11月25日は、本日のような連絡会を公園で行う「青空連絡会」とし、その時にテントなどを立てて活動が分かるような実演（多世代交流や、その他活動等）などを行う機会とする。

⇒12月は、提案のあった防災イベントの他、他の企画とも組み合わせても良いと思う。

#### 4. 11月25日、12月中旬イベントのLINEグループ

前回の6つのテーマのLINEグループに加え、11月25日、12月中旬イベントのLINEグループで、継続的に意見交換を行うことになった。





以上